

令和4（2022）年度

# 事業報告書

自 令和4（2022）年4月 1日

至 令和5（2023）年3月31日

公益財団法人九州盲導犬協会

福岡県糸島市東702番地1

## 1. 盲導犬育成事業について

### (1) 視覚障がい者に対する歩行指導及び盲導犬貸与について

- ①令和4年度の盲導犬無償貸与頭数は6頭  
代替1頭（沖縄県1）  
新規5頭（福岡県2、佐賀県1、長崎県1、山口県1）
- ②盲導犬累計貸与数は277頭（タンデムを含む貸与者数285名）
- ③令和5年3月末現在の実働盲導犬49頭（盲導犬使用者50名）

### (2) 盲導犬使用者に対するフォローアップについて

訪問フォローアップ40件、電話・メール等フォローアップ21件を実施して、盲導犬ユーザーの歩行の安全と安心をサポートした。

### (3) 犬の飼育および訓練について

- ①繁殖犬の頭数・繁殖状況について
  - ・令和5年3月末の繁殖犬数は15頭（雌8頭、雄7頭）である。
  - ・期中子犬42頭（出産子犬36頭+他協会譲受子犬6頭）を確保した。
  - ・AGBN加盟協会と繁殖協力の維持・発展に努めた。
- ②パピーウォーキングについて
  - ・期中の新規飼育委託犬数は34頭、期末のPW委託犬頭数は32頭である。
  - ・期中飼育講習会54回、飼育家庭訪問回数36回を行い、飼育指導に力を注いだ。
- ③候補犬の訓練について
  - ・犬の稟性・健康評価と並行して期中52頭の盲導犬候補犬の訓練を実施した。
- ④盲導犬の健康管理について
  - ・フォローアップ及び7歳時検診を通して盲導犬の健康状態を確認して、犬の健康維持のための指導・助言を行った。
  - ・福岡県をはじめ各県獣医師会及び動物病院各位のご支援・ご協力をいただき、盲導犬医療特別措置（混合ワクチン接種など）を継続実施することが出来た。
- ⑤繁殖犬・リタイア犬等のケアについて
  - ・飼育ボランティアおよび獣医師の方々の協力をいただき、繁殖犬及びリタイア犬の健康管理に対応した。
  - ・期中の盲導犬の引退頭数は4頭、期末の飼育委託頭数は32頭である。
- ⑥犬舎及び犬の健康管理について
  - ・犬舎担当職員・訓練士が協力して犬舎の衛生管理及び犬の健康管理を行い、嘱託獣医師と連携して疾病の早期発見・治療に努めた。

### (4) 訓練担当職員の育成と採用について

- ①職員の育成について

全国盲導犬施設連合会（以下「連合会」という。）主催の盲導犬育成ジャパンセミナー（令和5年2月オンライン開催）等研修会に参加して、職員の技術及び知識の向上に資した。

②職員の採用及び盲導犬歩行指導員等の養成について

令和4年度の職員採用は2名、合計盲導犬訓練研修生4名に対し、連合会の盲導犬訓練士等資格取得に向けて養成している。

## 2. 普及啓発事業について

### （1）総合訓練センターにおける啓発活動について

- ① 令和4年4月24日、新型コロナウイルス感染症対策の下、関係者34名の出席を得て盲導犬慰霊祭を行った。
- ② 総合訓練センターの見学会は、コロナ禍のなか受入人数を制限して開催した。一般見学会10回125名（前期5回75名）・団体見学会9回198名（前期4回80名）と前年対比来場者数は増加したが更なる努力が必要である。
- ③ 総合訓練センターで盲導犬一日体験歩行及び盲導犬宿泊体験（1日～2日）希望者を募り、期中3回実施し普及啓発に努めた。

### （2）盲導犬普及啓発街頭活動について

- ① 2022年10開催のRKBカラフルフェス2022・第10回糸島市民まつり、2022年11月開催のまつり起業祭・令和4年度動物愛護デー（北九州）ほか、各地で開催のイベントにボランティアの皆様の協力を得て参加、盲導犬の普及啓発に努めた。
- ② RKB毎日放送株式会社「いっしょに歩こう！RKBラジオ盲導犬募金」キャンペーンは、福岡県内40郵便局に募金箱設置の協力を得て19年継続実施いただきました。毎月、RKBラジオレポーターのスナッピーの皆さんと設置郵便局の1店舗を訪問、盲導犬PR犬と啓発活動を行い、多くの皆様から盲導犬育成募金協力をいただいた。
- ③ 創立50周年の福岡舞鶴LCはじめ、糸島LC・田川LC・八幡地区LCほか多くの地区国際ライオンズクラブの会員の皆様の協力をいただいて、盲導犬普及啓発活動並びに盲導犬啓発街頭募金活動を今年度も行うことが出来た。

### （3）講演・実演・体験歩行会の実施について

- ① 国土交通省九州運輸局主催のバリアフリー教室（福岡市舞松原小・四箇田小で実施）に参加した。また、福岡市香椎下原小学校・福吉小学校等で出前授業を行い、小中学生に対し、ほじょ犬と視覚障がい者の社会参加について講演及び実演を行い補助犬への理解に努めた。
- ② 令和4年11月福岡市視覚障がい者福祉協会主催「暮らしをかえるための福祉機器展」、令和5年3月福岡県網膜色素変性症協会定例会（in北九州）にて、盲導犬について講演及び体験歩行会を行うなど盲導犬普及啓発に努めた。

- ③ 令和4年10月延岡市・宮崎市、令和4年11月合志市・ふくふくプラザ他で盲導犬体験歩行会を実施するなど盲導犬普及啓発に努めた。

#### (4) 広報活動について

協会報「ハーネス九州」を福岡県共同募金会からの配分金80万円をもとに、年2回(2月、8月)計15,000部発行し、盲導犬使用者及び盲導犬受入れへの理解や身体障害者補助犬法等に関する情報提供に努めた。

### 3. 関係団体協力事業について

- (1) 九州盲導犬友の会総会に参加して会員の活動協力及び生活支援に努めた。  
(2) 全国盲導犬施設連合会、日本盲人社会福祉施設協議会、県市社会福祉協議会等関係団体事業に協力、福祉の向上に努めた。

### 4. その他

#### (1) 苦情・相談について

盲導犬使用者・ボランティア・一般市民の方からの期中11件の苦情・相談(内訳盲導犬使用上の相談4件、盲導犬受入れ拒否1件、盲導犬貸与相談他6件)に対し行政・関係団体と連携して迅速に対応した。

#### (2) 財政基盤の安定について

##### ① 賛助会員について

今期末の会員数は1,269件(前期比123件増)である。

##### ② 募金箱・盲導犬自販機について

今期末の募金箱設置先は2,323件(前期比105件増)である。

今期末の盲導犬自販機設置先は99カ所(前期比4件増)である。

#### (3) 施設の整備について

- ① 訓練センター犬舎棟ドッグランを人工芝に改修し、オーニング(日除け開閉式テント)を設置して、訓練犬の飼育環境の改善を図ることが出来た。

#### (4) 理事会・評議員会の開催について

理事会開催年月日	主な決議事項等
令和4年5月24日	・ 令和3年度事業報告及び財務諸表等について ・ 設備更新について ・ ケンネルスタッフの募集について ・ 業務執行状況の報告について

令和4年6月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表理事及び業務執行理事の選定について</li> <li>盲導犬貸与委員会委員の選任について</li> </ul>
令和4年11月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備工事の実施について</li> <li>盲導犬訓練研修生の採用について</li> <li>指定寄附金の受入れについて</li> <li>業務執行状況の報告について</li> </ul>
令和5年3月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度事業計画及び収支予算（案）について</li> <li>役員報酬金額承認について</li> <li>定時評議員会の開催について</li> <li>業務執行状況の報告について</li> </ul>
評議員会開催年月日	主な決議事項等
令和4年6月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度事業報告及び財務諸表承認について</li> <li>任期満了に伴う理事及び監事の選任について</li> </ul>

(5) 職員に関する事項について

職員在籍状況

令和4年3月31日現在

部 署	職 種	正 職 員	アルバイト・パート
管理部門	管 理 ・ 事 務	※2名	2名
事業部門 (盲導犬育成) (普及啓発)	盲導犬歩行指導員	3名	
	盲導犬訓練士	1名	
	研 修 生	4名	
	ケネルスタッフ他		2名
計		10名 (前期比0)	4名 (前期比0)

※2名 (常勤理事1名を含む)

(6) 施設について

①施設 (総合訓練センター) の場所 ; 福岡県糸島市東 702 番地 1

②敷地面積 ; 4,133 m<sup>2</sup>

③建物

・管理棟 (主な建物)

(構造等) 鉄筋コンクリート造 3階建て 1,479 m<sup>2</sup>

(主な設備) 事務室、食堂、厨房、男女浴室、共同訓練生宿泊室 (4室)

多目的ホール、犬用医務室、相談室、会議室、

・犬舎棟

(構造等) 鉄筋コンクリート造 平屋建て 574 m<sup>2</sup>

(主な設備) 繁殖犬舎、第1犬舎、第2犬舎、犬具・フード倉庫、シャワー室

④ 太陽光発電設備 太陽電池出力 48 k w

## 事業報告の附属明細書

特に記載すべき事項はありません。